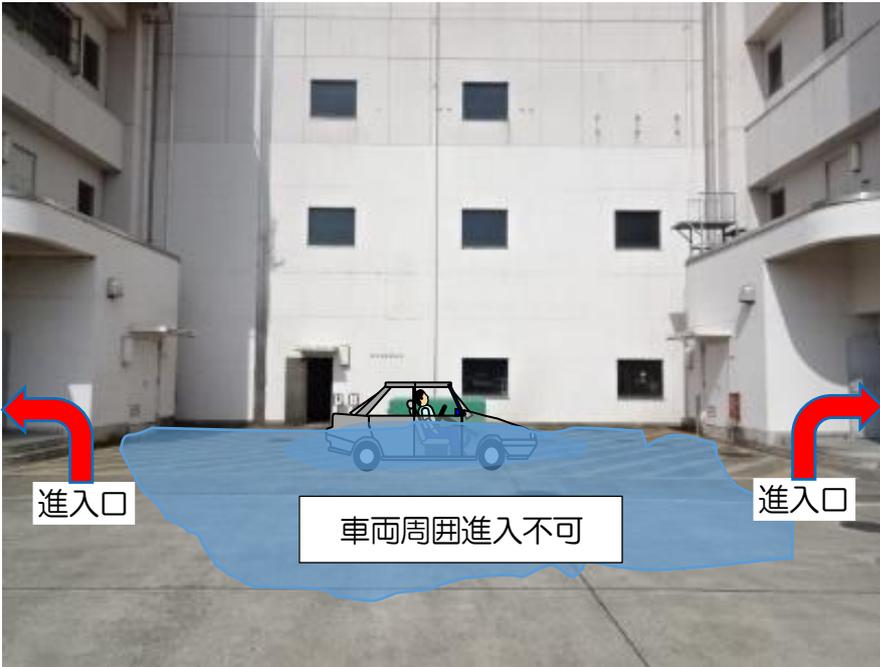


訓練内容

サイトA-1【ロープレスキュー】
〈訓練想定〉
• 建物間にある車両内に取り残された2名の救出活動を実施。
〈訓練条件〉
• ASR2及び初期活動は実施済みとする。(指揮所、資機材集結テント等の設定済み。) • 建物の安全は確保されており、屋内階段を使用して建物2階テラス部分への進入は容易に可能。 • 要救助者を安全な場所に救出し、医療班へ引継ぎを実施すること。
〈活動のポイント〉
• JDR統一手法であるクートニーハイラインシステムを実施すること。 • ストロングサイド及びウイークサイドでの情報共有及び連携を図ること。 • 複数の要救助者への対応。
〈イメージ〉

〈所要時間〉
• 3時間00分(資機材撤収含む)

ワークサイト・トリアージフォーム

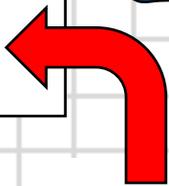
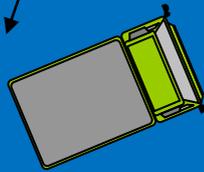


ワークサイトの優先付け及び情報収集を行うために使用する書式

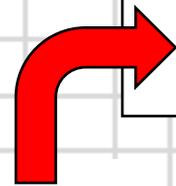
E1. ワークサイトID	A-1		E2. GPS 座標 十進法フォーマット	××××	××××			
E3. 住所								
E4. ワークサイトの境界線の説明:								
E5. 建物用途	一般車両							
F1. チームID	JPN	01	F2. ASR2完了日	5	Dec	F3. ASR2完了時間	11	00
F4. 救助チームによって確認された生存者の総数	2						< 12時間	> 12時間
F5. 搜索救出活動は12時間以上かかるか?	NO							
F6. 生存救出可能性のある行方不明者の人数	0				生存者確認		A	B
F7. 遺体は存在するか	NO				生存者未確認		C	
F8. トリアージ・カテゴリー	A				遺体のみ		D	
F9. 建築材料								
F10. 敷地面積	40m×40m		F11. 地上階層の数	2		F12. 地下階層の数	0	
F13. 倒壊状況の種別	液状化により、車両が孤立している。							
F14. ワークサイトにおけるリスクと危険因子								
F15. 本サイトで実施が想定される主なUSAR活動								
想定される主な搜索救助技術			活動に想定される時間、必要人員数、資機材など					
A: 犬/機器を使った搜索	<input type="checkbox"/>		<ul style="list-style-type: none"> 1個小隊で3時間程度の活動を要する。 クートニーハイラインにより救出。 車両内に2名取り残されている。(会話可能) 					
B: ショアリング/プロpping	<input type="checkbox"/>							
C: 切断/突破	<input type="checkbox"/>							
D: リフティング/ムービング	<input type="checkbox"/>							
E: ロープ/高所作業	<input checked="" type="checkbox"/>							
F: 医療活動	<input checked="" type="checkbox"/>							
記入者氏名	第〇小隊 寺西		役職		救助隊員			

作業現場平面図スケッチ

車両周囲進入危険



進入口



進入口

訓練内容

サイトA-2【ショアリング】

〈訓練想定〉

・2階建て建物が地震により傾き、建物内に2名の要救助者が取り残されている。安全に内部進入するため、外壁の安定化後、救出活動を実施。

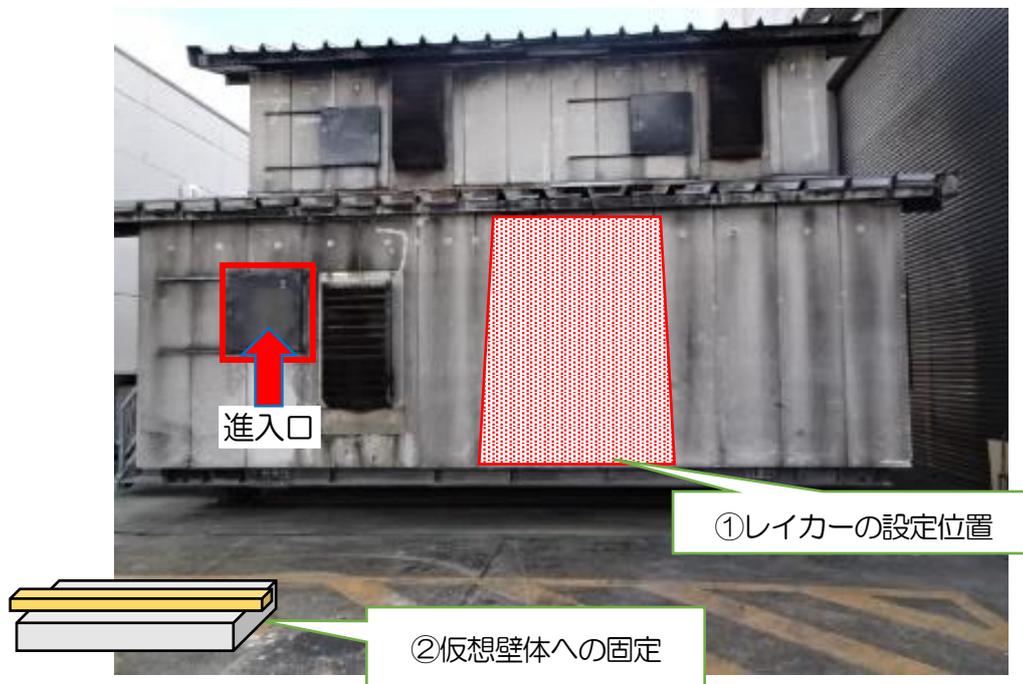
〈訓練条件〉

- ・ASR2及び初期活動は実施済みとする。(指揮所、資機材集結テント等の設定済み。)
- ・カッティングテーブル作成済み。
- ・建物外壁をスプリット・ソール・レイカー・ショアにて固定。その後、仮想壁体(CB板)と、ウォールプレートをボルトで固定した後、屋内進入を可能とする。
- ・要救助者を安全な場所に救出し、医療班へ引継ぎを実施すること。
- ・ショアリングを実施する面以外からの建物内へのアプローチは出来ない。

〈活動のポイント〉

- ・JDR統一手法であるスプリット・ソール・レイカー・ショアを実施すること。
- ・壁体とレイカーを固定することにより、ショアリングのズレを防止すること。
- ・要救助者の救出を見据えた活動を実施すること。
- ・SEとの連携を図ること。

〈イメージ〉



〈所要時間〉

- ・3時間00分(資機材撤収含む)

ワークサイト・トリアージフォーム



ワークサイトの優先付け及び情報収集を行うために使用する書式

E1. ワークサイトID	A-2		E2. GPS 座標 十進法フォーマット	××××	××××			
E3. 住所								
E4. ワークサイトの境界線の説明:								
E5. 建物用途	一般住宅							
F1. チームID	JPN	01	F2. ASR2完了日	5	Dec	F3. ASR2完了時間	11	00
F4. 救助チームによって確認された生存者の総数				2		< 12時間	> 12時間	
F5. 搜索救出活動は12時間以上かかるか?				NO				
F6. 生存救出可能性のある行方不明者の人数				0		生存者確認	A	B
F7. 遺体は存在するか				NO		生存者未確認	C	
F8. トリアージ・カテゴリー				A		遺体のみ	D	
F9. 建築材料	木造住宅							
F10. 敷地面積	15m×15m	F11. 地上階層の数	2	F12. 地下階層の数	0			
F13. 倒壊状況の種別	西側へ2度程度の傾きが認められる。							
F14. ワークサイトにおけるリスクと危険因子	対象建物の倒壊危険あり。 継続したモニタリングが必要。							
F15. 本サイトで実施が想定される主なUSAR活動								
想定される主な搜索救助技術			活動に想定される時間、必要人員数、資機材など					
A: 犬/機器を使った搜索	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> 1個小隊で3時間程度の活動を要する。 西側壁体へスプリット・ソール・レイカーショアが必要。 ショアリングは建物への固定が必要。 建物開口部から男性の声が聞こえる。(会話可能) 1世帯2名の安否が不明(付近住民から聴取) 						
B: ショアリング/プロッピング	<input checked="" type="checkbox"/>							
C: 切断/突破	<input type="checkbox"/>							
D: リフティング/ムービング	<input type="checkbox"/>							
E: ロープ/高所作業	<input type="checkbox"/>							
F: 医療活動	<input checked="" type="checkbox"/>							
記入者氏名	第〇小隊 井澤	役職	救助隊員					

作業現場平面図スケッチ

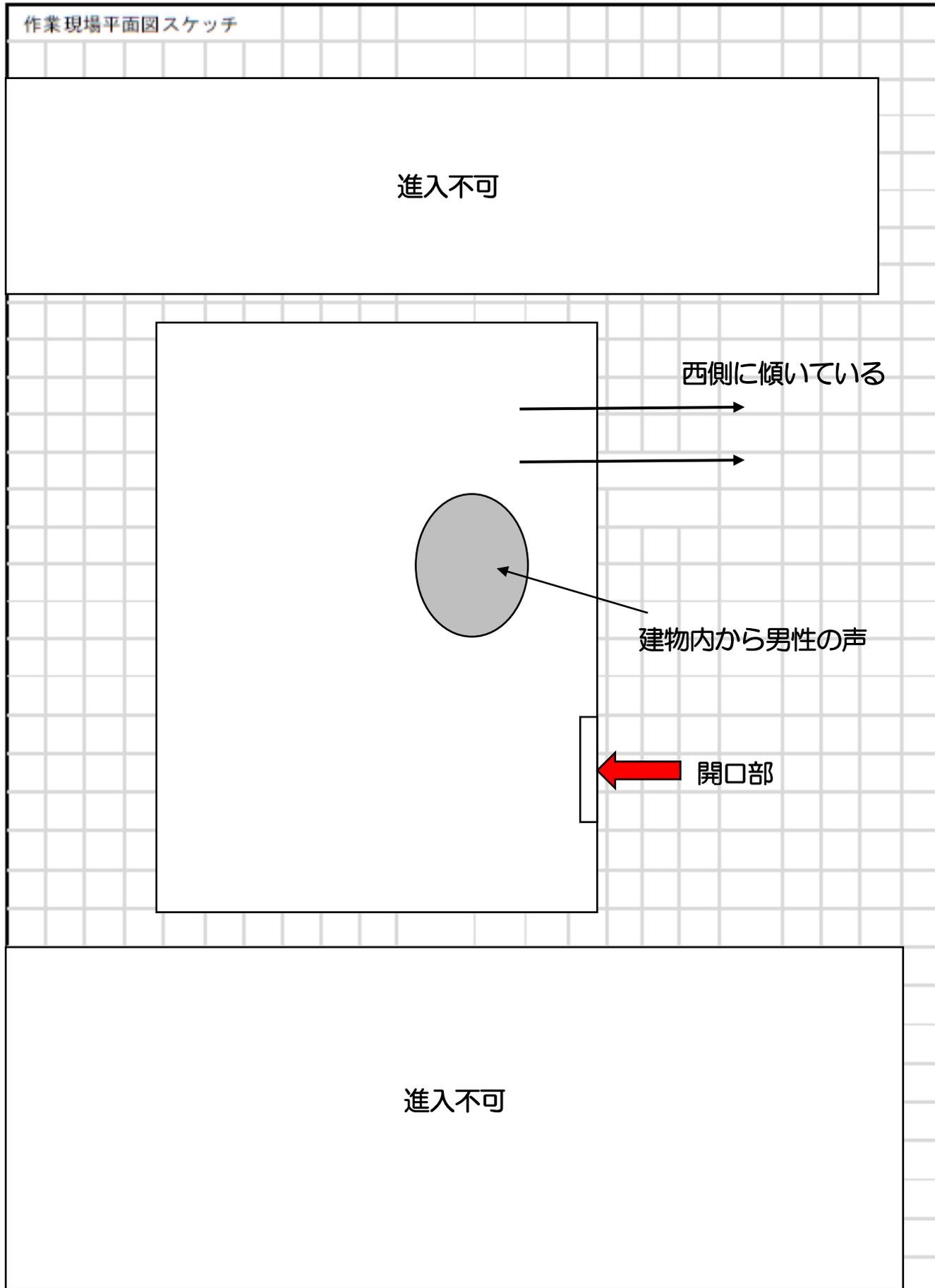
進入不可

西側に傾いている

建物内から男性の声

開口部

進入不可



訓練内容

サイトB-1【フリーチング】

〈訓練想定〉

・RC造2階建て建物が倒壊し、1階部分がパンケーキクラッシュ状態となり、建物内に取り残された要救助者1名の救出活動を実施。

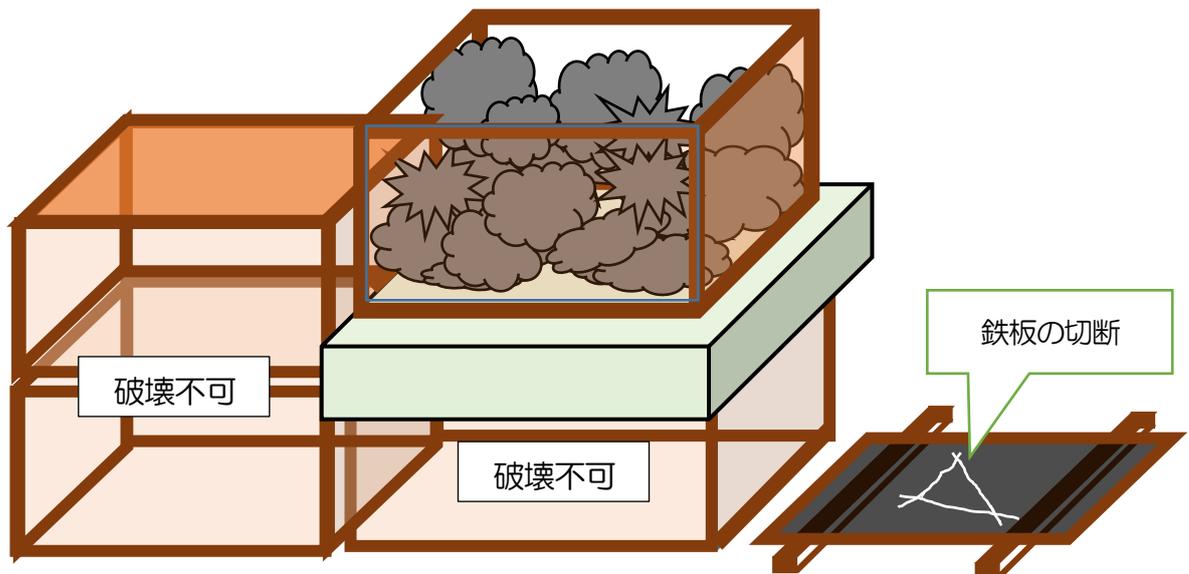
〈訓練条件〉

- ・ASR2及び初期活動は実施済みとする。(指揮所、資機材集結テント等設定済み。)
- ・サイトB-1及びサイトB-2の指揮所間に地震警報器を設置済み。
- ・進入箇所は上方からのみ可能とする。また、破壊箇所は上方から進入した地点のみとし、それ以外の場所は倒壊危険が高いため、破壊不可とする。
- ・要救助者を安全な場所に救出し、医療班へ引継ぎを実施すること。

〈活動のポイント〉

- ・JDR統一手法によるクリーンフリーチングを実施すること。
- ・要救助者の位置を確認し、クリーンフリーチングの位置を確定させる。
- ・酸素溶断機を使用し、安全かつ効率の良い切断作業を実施する。

〈イメージ〉



〈所要時間〉

- ・3時間00分(資機材撤収含む)

ワークサイト・トリアージフォーム

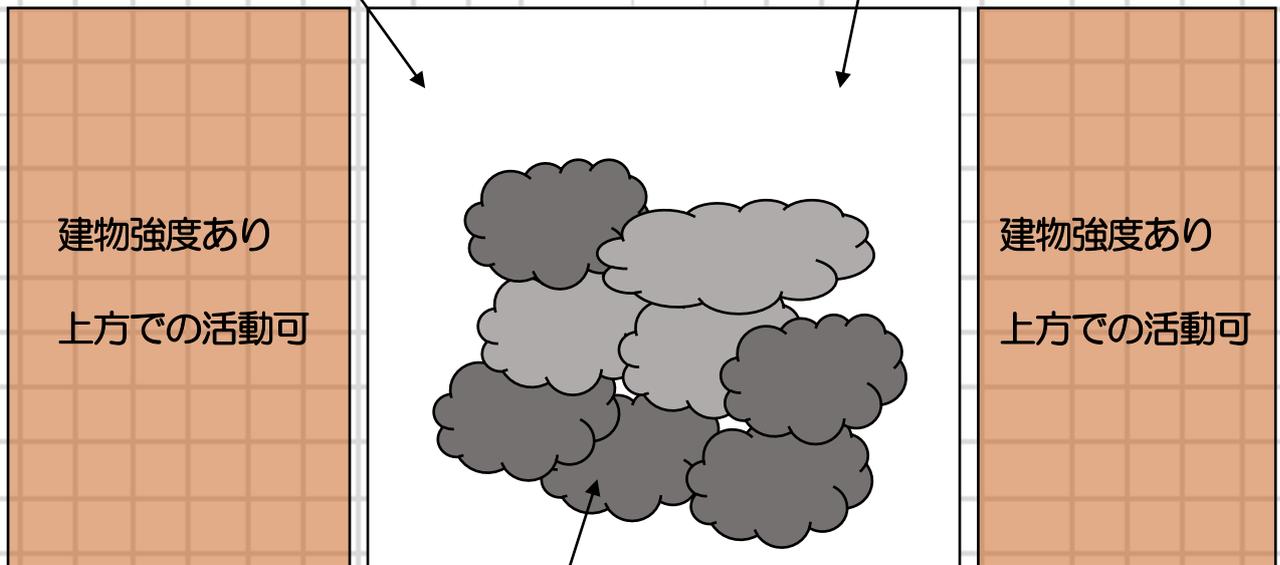


ワークサイトの優先付け及び情報収集を行うために使用する書式

E1. ワークサイトID	B-1		E2. GPS 座標 十進法フォーマット	××××	××××			
E3. 住所								
E4. ワークサイトの境界線の説明:								
E5. 建物用途	一般住宅							
F1. チームID	JPN	01	F2. ASR2 完了日	5	Dec	F3. ASR2 完了時間	11	00
F4. 救助チームによって確認された生存者の総数				1			< 12 時間	> 12 時間
F5. 搜索救出活動は 1 2 時間以上かかるか?				NO				
F6. 生存救出可能性のある行方不明者の人数				0		生存者 確認	A	B
F7. 遺体は存在するか				NO		生存者 未確認	C	
F8. トリアージ・カテゴリー				A		遺体のみ	D	
F9. 建築材料	鉄筋コンクリート							
F10. 敷地面積	15m×15m	F11. 地上階層の数	2	F12. 地下階層の数	0			
F13. 倒壊状況の種別	パンケーキ型							
F14. ワークサイトにおけるリスクと危険因子	特になし							
F15. 本サイトで実施が想定される主な USAR 活動								
想定される主な搜索救助技術				活動に想定される時間、必要人員数、資機材など				
A: 犬/機器を使った搜索	<input type="checkbox"/>			<ul style="list-style-type: none"> 1 個小隊で 3 時間程度の活動を要する。 下方へのクリーンブリーチング及び鉄板の切断が必要。 建物壁体（横）部分の破壊は、建物倒壊の危険性が高いため、不可。 建物 1 階部分から男性の声が聞こえる。（会話可能） 1 世帯 1 名との情報（付近住民） 				
B: ショアリング/ブロッキング	<input type="checkbox"/>							
C: 切断/突破	<input checked="" type="checkbox"/>							
D: リフティング/ムービング	<input type="checkbox"/>							
E: ロープ/高所作業	<input type="checkbox"/>							
F: 医療活動	<input checked="" type="checkbox"/>							
記入者氏名	第〇小隊 井上		役職	救助隊員				

作業現場平面図スケッチ

- 1階部分で男性の声が聞こえる
- 建物周囲の倒壊危険が高い
- 上方からのアプローチのみ可能



- 上階部分のコンクリートが崩れ、多数堆積している

訓練内容

サイトB-2【リフティング・クリッピング・CSR/M】

〈訓練想定〉

- 地震により崩れた土砂が建物内に流入し、脱出不能となった要救助者3名の救出活動を実施。

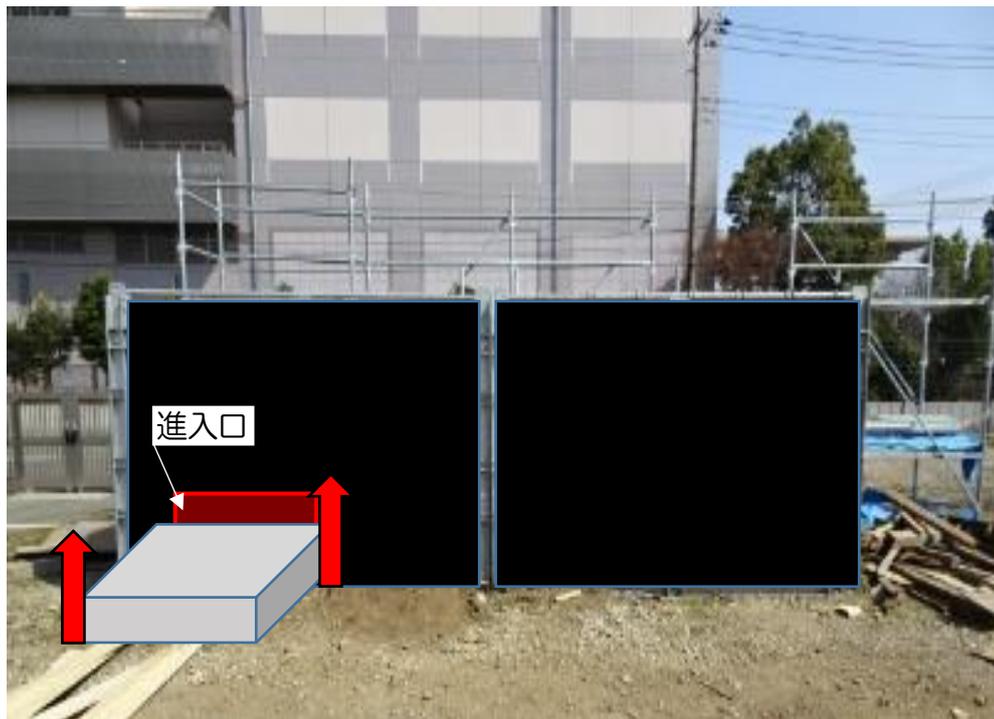
〈訓練条件〉

- ASR2及び初期活動は実施済みとする。(指揮所、資機材集結テント等設定済み。)
- サイトB-1及びサイトB-2の指揮所間に地震警報器を設置済み。
- 建物前面のCB板をリフティングし、安定化を図った箇所を進入口とする。
- 要救助者を安全な場所に救出し、医療班へ引継ぎを実施すること。

〈活動のポイント〉

- JDR統一手法による重量物のリフティングし、クリブ材による安定化を図ること。
- CSR/Mチェックリストの活用するとともに、医療班との連携を検討して活動すること。

〈イメージ〉



〈所要時間〉

- 3時間00分(資機材撤収含む)

ワークサイト・トリアージフォーム

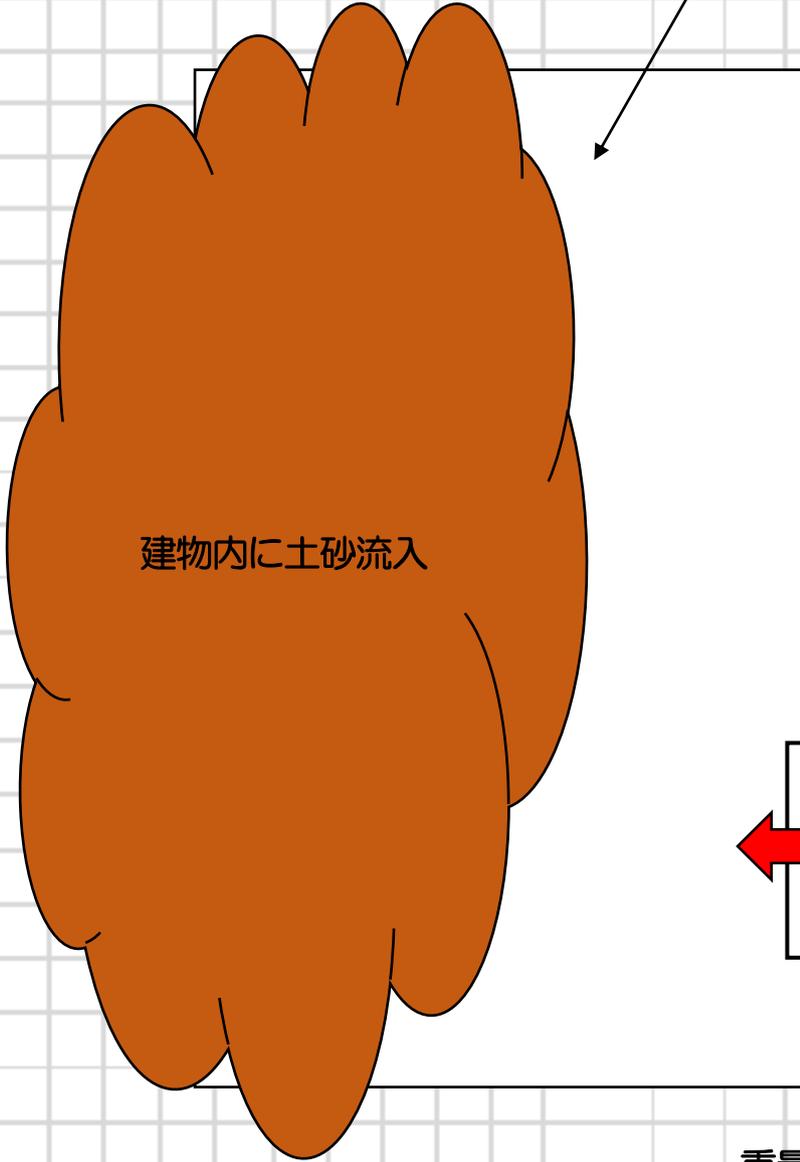


ワークサイトの優先付け及び情報収集を行うために使用する書式

E1. ワークサイト ID	B-2		E2. GPS 座標 十進法フォーマット	× × × ×	× × × ×			
E3. 住所								
E4. ワークサイトの境界線の説明:								
E5. 建物用途	一般住宅							
F1. チーム ID	JPN	01	F2. ASR2 完了日	5	Dec	F3. ASR2 完了時間	11	00
F4. 救助チームによって確認された生存者の総数				1		< 12 時間	> 12 時間	
F5. 搜索救出活動は 1 2 時間以上かかるか?				NO				
F6. 生存救出可能性のある行方不明者の人数				2		生存者 確認	A	B
F7. 遺体は存在するか				NO		生存者 未確認	C	
F8. トリアージ・カテゴリー				A		遺体のみ	D	
F9. 建築材料	木造住宅							
F10. 敷地面積	15m×5m	F11. 地上階層の数	2	F12. 地下階層の数	0			
F13. 倒壊状況の種別	倒壊した住宅に土砂が流入している。							
F14. ワークサイトにおけるリスクと危険因子	建物倒壊を警戒し、継続したモニタリングが必要。							
F15. 本サイトで実施が想定される主な USAR 活動								
想定される主な搜索救助技術				活動に想定される時間、必要人員数、資機材など				
A: 犬/機器を使った搜索	<input type="checkbox"/>			<ul style="list-style-type: none"> • 1 個小隊で 3 時間程度の活動を要する。 • 要救助者は挟まれている模様 • 建物内の堆積物の排除が必要。 • 進入にあたり重量物の挙上、安定化が必要。 • 建物内から声が聞こえる。(会話可能) 一世帯 3 名 (付近住民からの情報) 				
B: ショアリング/ブロッキング	<input type="checkbox"/>							
C: 切断/突破	<input checked="" type="checkbox"/>							
D: リフティング/ムービング	<input checked="" type="checkbox"/>							
E: ロープ/高所作業	<input type="checkbox"/>							
F: 医療活動	<input checked="" type="checkbox"/>							
記入者氏名	第〇小隊 寺澤			役職	救助隊員			

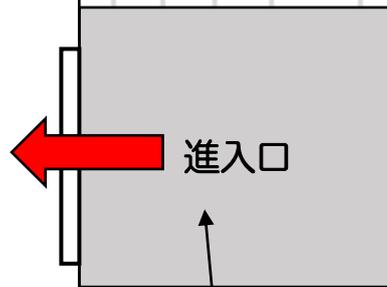
作業現場平面図スケッチ

建物が倒壊し、多数の瓦礫の中から声が聞こえる



建物内に土砂流入

• 建物進入口以外からの
進入は不可



進入口

重量物の挙上、安定化が必要